

ニーズ調査結果の概要について（就学児）

I ニーズ調査結果の概要

・調査の対象

座間市内在住の就学児童（１～３年生）のいる 1, 500 世帯

・調査の目的

座間市では、平成24年8月に成立した子ども・子育て支援法に基づき、座間市子ども・子育て支援計画を策定する予定であるが、その基礎資料とするため、就学前児童を持つ子育て家庭の現状と今後の子育て支援に対する要望・意見などのニーズ調査を実施した。

・調査期間

平成26年2月7日（金）から平成26年2月23日（日）まで

・調査項目

- 子育て家庭の状況（世帯構成、保護者の就労状況）
- 放課後の過ごし方について
- 児童ホームの利用状況について
- 放課後児童クラブの利用状況について
- 一時預かり等の利用状況について
- 子育て支援全般について

・回収結果

| 配布数 | 回収数 | 回収率 |
|-------|-----|-------|
| 1,500 | 631 | 42.1% |

・調査結果（就学児）

（１）保護者の就労状況

ア 母親の就労状況

母親の「フルタイム」就業者は 18.7%で、「パート・アルバイト等」も含め就労しながら子育てを行っているのは 57.0%、産休・育休・介護休業中を含めると 58.5%となっている。

就労している人では、就労日数は「５日」、就労時間は「８時間」が最も多い。

また、「就労したことがない」と「以前は就労」を合わせると、41.5%の人が現在は就労していない。

イ 父親の就労状況

父親の就労状況は、「フルタイム」が 99.2%となっている。

就労日数は「５日」、就労時間は「８時間」が最も多い。

ウ パート・アルバイトからフルタイムへの転換希望

母親のフルタイムへの転換希望は 24.9%となっている。

エ 非就労者の就労希望（母親）

現在就労していない母親の就労希望は、「就労したい」が 40.9%で最も多く、「子どもが成長したら就労」も含めると、76.4%の母親が就労を希望している。

希望する就労形態は、「パート・アルバイト等」が 95.4%を占めている。

「パート・アルバイト等」での希望週就労日数は、「３日」が最も多く、希望日就労時間は「４時間」が最も多くなっている。

（２）放課後の過ごし方について

ア 事業に関する情報の入手先

放課後事業の情報の入手先としては、「知人・友人」が最も多く 50.9%、次いで「学校」が 46.0%となっている。（複数回答）

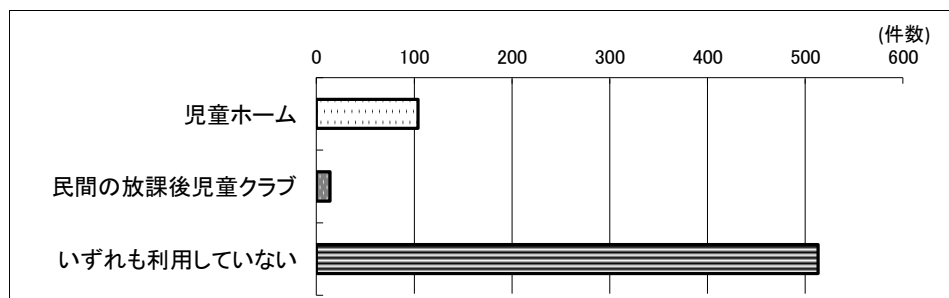
イ 放課後事業の利用状況

放課後事業としては「児童ホーム」、「放課後児童クラブ」が利用されているが、「利用していない」という回答が最も多い。（複数回答可）

利用していない理由としては、「保護者や祖父母が自宅にいるから」が最も多く 73.5%、次いで習い事が 34.9%となっている。（複数回答可）

今後利用したい施設としては「放課後子ども教室」が最も多く 35.5%、次いで「児童ホーム」13.3%、民間事業者が行う「放課後児童クラブ」8.8%となっている。

■放課後事業の利用状況

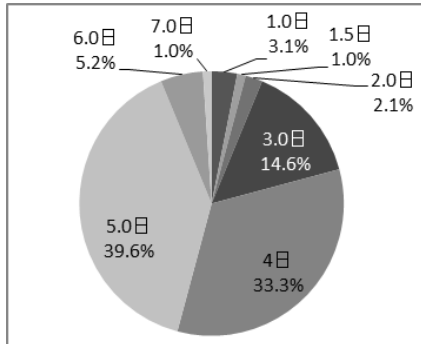


(3) 児童ホームの利用状況について

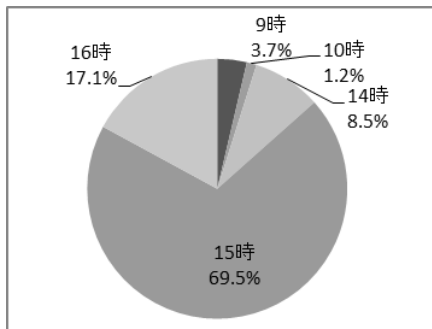
ア 利用状況

利用日数は「5日」が一番多く 39.6%、次いで「4日」が 33.3%となっている。
利用の開始時間は「15時」が最も多く、終了時間は「18時」が最も多くなっている。

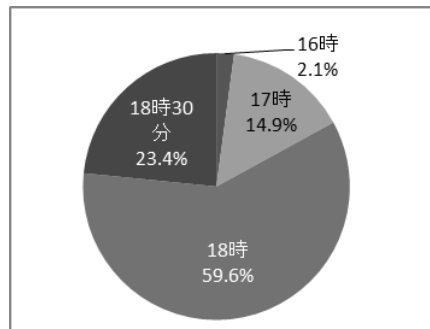
■ 1週間の利用日数



■ 開始時間



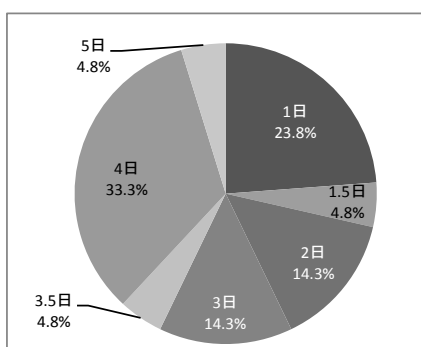
■ 終了時間



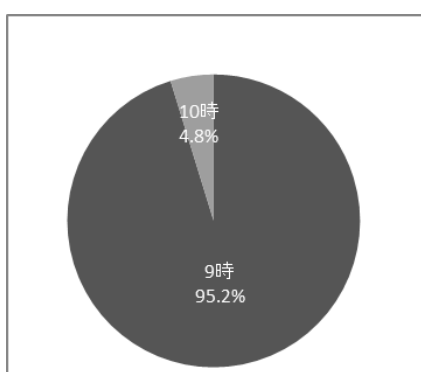
イ 土曜日の利用状況

1ヶ月の間の土曜の利用日数は「4日」が最も多く 33.3%となっている。
利用の開始時間は「9時」が最も多く、終了時間は18時が最も多くなっている。

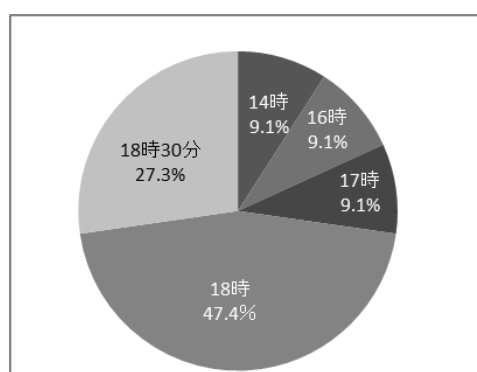
■ 1ヶ月の利用日数



■ 開始時間



■ 終了時間

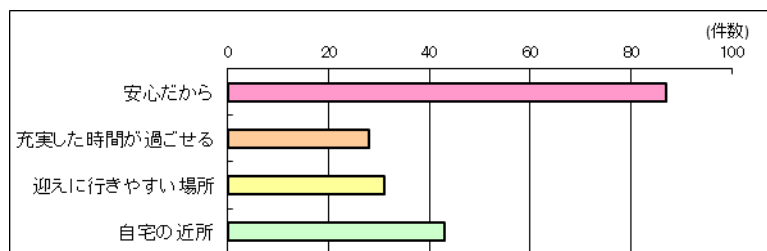


ウ 児童ホームを選んでいる理由と利用が子どもに与えた影響

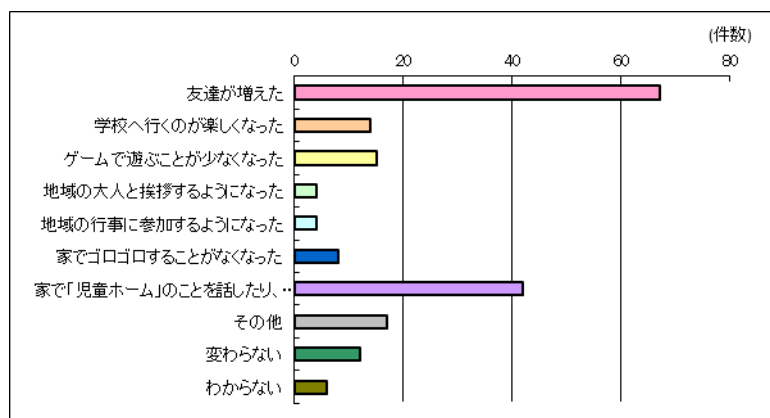
利用している児童ホームを選んでいる理由としては、「安心だから」が最も多く、次いで「自宅の近所」となっている。

児童ホームを利用して、「友達が増えた」という回答が最も多く、次いで「学校へ行くのが楽しくなった」「ゲームで遊ぶことが少なくなった」などの回答もみられた。

■児童ホームを選んでいる理由



■児童ホームの利用が子どもに与えた影響



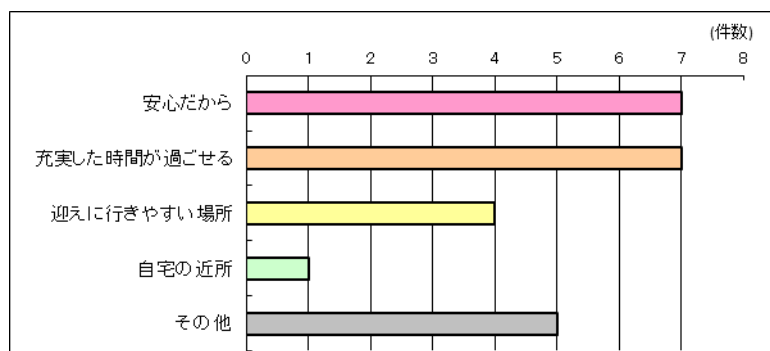
(4) 放課後児童クラブの利用状況について

利用日数は「3日」と「5日」が最も多く、それぞれ 35.7%となっている。

利用時間帯は15時30分から18時が最も多くなっている。

選んでいる理由としては、「安心だから」と「充実した時間」が多くなっている。

■放課後児童クラブを選んでいる理由

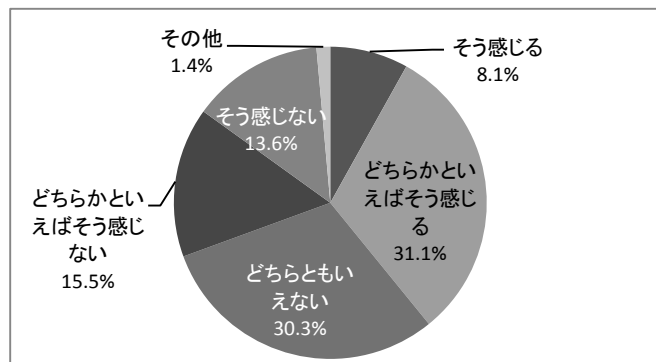


（５）子育て支援全般について

ア 地域社会からの見守り

地域社会から見守られていると感じるかどうかについては、「どちらかといえばそう感じる」が最も多く 31.1%となっている。

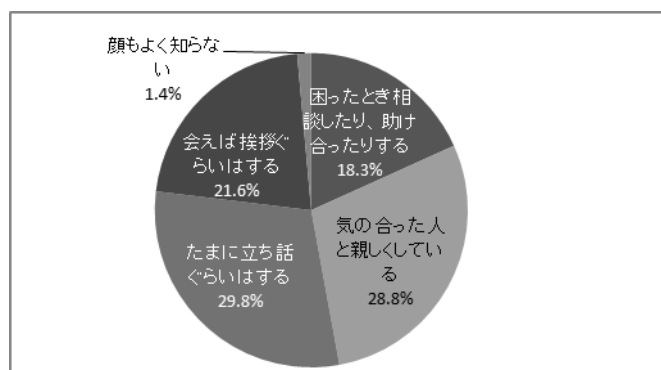
■地域社会から見守られていると感じるかどうか



イ 近所の人との付き合い方

近所の人との付き合い方としては、「たまに立ち話ぐらいはする」が最も多く 29.8%となっている。

■近所の人との付き合い方



ウ 子育て生活の満足度

「どちらかといえば満足している」との回答が最も多く、43.5%となっている。

■子育てをしている現在の生活の満足度

